

**事前テスト**  
現在の理解度を把握するため  
まずは何も見ないで受験。

**シミュレーション動画**  
それぞれのシーン毎の看護師  
2人の動きのポイントを解説

**確認テスト**  
一通り動画を見た後で理解  
できていない点を確認

### ポイント1

## 周手術期の患者の観察と対処法の一連の流れを動画でシミュレート

全身麻酔による手術直後の患者が病室に戻るところからの一連の流れ、およびその中の観察ポイントそれぞれについてピックアップして詳しく解説した映像コンテンツ、あるいはレクチャー形式で要点をまとめた解説コンテンツを含んだ全10シーン、16動画コンテンツと2解説コンテンツを制作し、臨地実習前に事前に観察項目と理解できるためのコンテンツとしました。



▲看護師2人の会話をテロップでも表示



▲観察ポイントでは映像を止めて解説を表示

### 術前の看護

- ★ 術前の状態を知ること
- ★ 肺合併症のリスクをアセスメント

↓

必要なケア計画を立案

▲重要点では周辺事項も含めて解説

### ポイント2

## 事前テストと確認テスト

学習ポイントをより効果的に理解してもらうために、まずはじめに「事前テスト」を1回のみ受験してもらい、既にわかっていること、わからないことを明確にした後動画を見て理解を確実にさせます。最後に「確認テスト」を行います。これは何度でもできるようにしています。間違ったところは再度該当のコンテンツを確認できるようになっていますので、臨地研修前に不明な点を何度も繰り返し学習することができます。



◀事前テストも確認テストも同じ問題ですが、ランダム出題ですので、単純に答えだけを記憶しても意味がありません。

## 撮影風景

今回の撮影は通常の講義動画の撮影ではなく、どちらかというドキュメンタリーのように現場に出向き、現場で起こることを録音、撮影する必要があります。そのため事前に監修、看護師、カメラ、音声の動きについて打ち合わせ



せて撮影を行いました。今回の撮影には、教育デザイン室の固定カメラ1台、ハンディカメラ2台の他、テレビ局などでも使うゼンハイザーの指向性の高い本格的なガンマイクを使い撮影しました。

